キャラクター名: "返り血の緋狼"ホーヴァス

プレイヤー名:

種族	ライカンスロープ	種族特徴	暗視/獣人の力/獣化/弱点(銀+3)		
生まれ	戦士	性別	男	年齢	87
冒険者Lv	8	経歴	人族に拾われた		
経験点	0		同族になじめない特徴があった		
			親に殺されかけた		

		能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
技	8	器用度	9	3		20 + 2	3
		敏捷度	7	3		18 + 1	3
体	9	筋力	15	4		28 + 2	5
		生命力	14	3		26	4
心	5	知力	10	1		16	2
		精神力	7	2		14	2

技能	Lv.	技能	Lv.
ファイター	8		
スカウト	4		
レンジャー	1		
エンハンサー	3		

技能	技能レベル	基本命中力	基本回避力	基本追加ダメージ
ファイター	8	11	11	13
グラップラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾		ランク	必要筋力	回避力	防護点
鎧	ブリガンディ		28	-1	7
盾					
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					
回避技能	ファイター	合計値		10	8

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
タバルジン+1『雲凪』 魔法の武器化(+10000G 命中+1 ダメージ+1) オーダーメイド化(+2000G 必筋+2で威力+2)	1H	15	1	2d+ 13	11	15	25										
タバルジン+1『破天』 魔法の武器化(+10000G 命中+1 ダメージ+1)オーダーメイド化(+2000G 必筋+2で威力+2)	1H	15	1	2d+ 13	11	15	25										
				2d+													

一般装備品	(消耗チェック)
イグニスの魔符x2	○□□○□□
バルバロス携帯品セット	○□□○□□
テインテッドポーションx2	○□□○□□
アウェイクポーションx3	○□□○□□
魔晶石３点x4	○□□○□□
穢れた干し肉	○□□○□□

月光の魔符	○□□○□□
魔晶石３点【消費】	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□

所持金 7670 G　預金・借金 G

制限移動	通常移動	全力移動
3 m	24 m	72 m

回避	防護点
2d+ 10	8

HP
67

魔物知識/弱点	先制力
2d+ 0/×	2d+ 7

生命抵抗	精神抵抗
2d+ 12	2d+ 10

MP
16

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力

戦闘特技			
タフネス	2122 p		p
両手利き	223 p		p
全力攻撃	225 p		p
二刀流	221 p		p
武器習熟A/アックス	IB31 p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
汎用蛮族語	○	○
ライカンスロープ語	○	○

装備品	説明
頭	
耳	
顔	
首	
背中 フード付きロングマント	日光は苦手
右手 俊足の指輪	
腰 ブラックベルト	
足 韋駄天ブーツ	
その他 宗匠の腕輪	

装備品	説明
左手 剛力の腕輪	

練技/呪歌/騎芸/賦術	
マッスルベアー	
ビートルスキン	
ガゼルフット	

名誉アイテム	点数
イグニスの魔符	20
ブラックベルト専用化	50
タバルジン２本専用化	100
韋駄天ブーツ専用化	50
称号"返り血の緋狼"	30

名誉点 所持 40 /合計 290

その他メモ

元人間、ワーウルフのライカンスロープ。かつては孤児院で育てられた捨て子であったが、ホーヴァスに内在する武術の才を見抜いたとある高名な斧術士によって養子へと迎え入れられる。
ホーヴァスにとっての義理の親であり、唯一無二の師であるその男の背中を見て育ち、日々研鑽と鍛練に明け暮れる毎日であったが、どれ程武術に明け暮れようと師の背中は遠いままだった。成人の歳を迎えてもなお、師の身体に切り傷一つ付けられないという現状にホーヴァスは次第に焦りを募らせ、とにかく師に追いつこうとがむしゃらに強さを求め始める。そんな時に小耳に挟んだのが、人狼――ワーウルフという存在だった。
　蛮族へと身を変えることには抵抗があった。しかし、人間離れした強靭な肉体を得て、今のままでは到底たどり着けないであろう強みへと辿り着きたい、師を超える為に強さが欲しいという欲望の方が強かった。ホーヴァスは人狼化の儀式を受け、獣の姿へと身をやつす。
　人狼と斧術士の弟子、蛮族と人族という二足のわらじを履きながらもうまく立ち回り、益々の鍛練を積んでいたホーヴァス。しかしある日、師を超えたいという衝動が抑えきれなくなり、一介の人狼を装って師に決闘を仕掛ける。一昼夜にも及ぶ死闘の果て、一度は死の淵にまで追いやられながらも満月の力を得て強さを増したホーヴァスが師を上回り、その身を斧で切り伏せる。地に伏せ動かなくなった師を見て彼を

自動失敗チェック

□□□□⑤
□□□□⑩
□□□□⑮
□□□□⑳
□□□□㉕
□□□□㉚
□□□□㉟